

## A. 主な動き

### 1. 内政

#### 大統領選挙に向けた動き

・19日、アシュトンEU上級代表は、16日の選挙で大統領が選出されなかったことへの遺憾を表明、1月に行われる同再選挙に向けた建設的対話の開始を全政治勢力に期待する旨の声明を発表。

・21日、与党連合AIE各党は、大統領選挙再選挙にルプ大統領代行兼議会議長(民主党党首)を擁立することを決定。同大統領代行兼議会議長は、年末までに大統領選挙再選挙の実施日を決定する旨発言。

#### 与党連合AIEの動き

・17日、自由党は、16日に署名された与党連合AIE各党の合意文書を公表。同文書は、共産党との協力及び個別協議を禁止すること等を目的としてAIE各党によって署名されたもの。

・19日、自由民主党議員2名は、大統領選挙再選挙でルプ大統領代行兼議会議長を支持しない意向を表明。

#### その他の党の動き

・18日、社会党は、同党大会においてドン議員(元共産党議員、前第一副首相兼経済・貿易相)を同党党首に選出。

・19日、ドン議員は、同議員グループの3名は中立的大統領候補の擁立を条件とした与党連合AIEとの協議の開始期限を23日に設定する旨発言。23日、ドン議員は、ルプ大統領代行兼議会議長が候補者となった際は大統領選挙再選挙に参加しない意向を表明。

・21日、ヴォローニン共産党党首は、年内の与党連合AIEの連立解消及び中立的大統領候補の擁立を条件に、共産党は大統領選出に協力する用意がある旨発言。

### 2. 経済

#### 医療

・20日、財務省は、世銀とのソーシャルネットワークの効果の強化、及び、効率的で質の高い医療サービスへの改善のための計画に関する財政支援の協定に署名。本協定によ

れば、以前合意した1,700万ドルの融資に加え、1,020万ドルの追加的融資がなされる予定。

#### 農業

・21日、国内の11の地域における15の野菜生産者は、国家農業生産者連盟の支援を受けて、野菜生産者協会を設立。同協会は、現在、国内の野菜の耕作面積、需給等が不明であり、これが過剰生産及び低価格を招いていると指摘。

### 3. 外政

ルプ大統領代行兼議会議長の第20回CIS首脳会議出席

・20日、ルプ大統領代行兼議会議長は、モスクワにおける第20回CIS首脳会議に出席。CIS間の経済・人文分野における関係強化につき協議。各出席者は、CIS枠内での協力関係強化の方向性を確認、CISが今後も地域の安定、安全の重要な要素であり続けることを希望する旨の共同声明を発表。

### 4. 沿ドニエストル

#### 「大統領」選挙決選投票の実施(25日)

・26日、沿ドニエストル「中央選挙管理委員会」は、「大統領」選挙決選投票の最終結果を発表。同結果に基づきシェフチューク前「最高会議議長」が「大統領」に選出された旨認定。

〔「中央選挙管理委員会」による最終結果〕

投票数:22万4,010票(全有権者の52.46%)

投票結果(括弧内は全投票数のうちの割合):シェフチューク前「最高会議議長」:16万5,502票(73.88%)、カミンスキー「最高会議議長」:4万4,071票(19.67%)等

・26日、シェフチューク前「最高会議議長」は、30日に「最高会議」における宣誓を実施し、年内に「大統領」に就任する意向である旨発言。

### 5. 防衛

・22日、議会は、国防省所管の国境警備隊を国境警察に再編し内務省に移管することを目的とした法案を第一読会で採択。

本週報ではモルドバの首都名「キシニョフ」(ロシア語読み)を暫定的に「キシナウ」(モルドバ語読み)と表記しています。  
(了)